

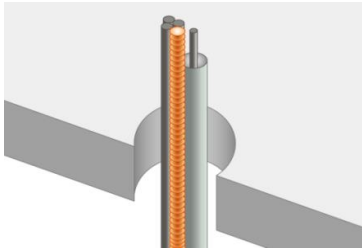
国土交通大臣認定 PS060FL-0725

使用材料 … RHパテ、丸型ロックウール、受金具75h

施工手順

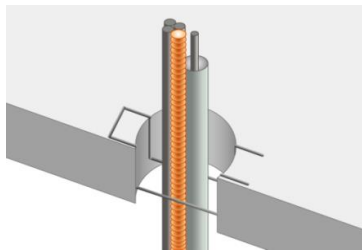
① 施工前

・開口、貫通物、占積率等の適用範囲を確認する。



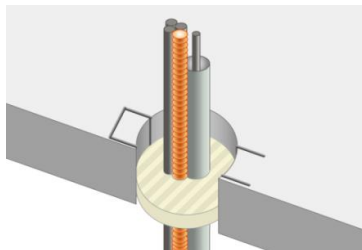
② 受金具75hの設置

・床開口部の縁に掛かるように受金具75hを設置する。



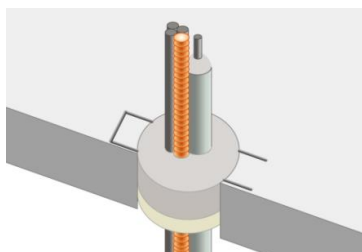
③ 丸型ロックウールの設置

・貫通物及び床貫通部形状に合わせて丸型ロックウールを加工し、設置する。



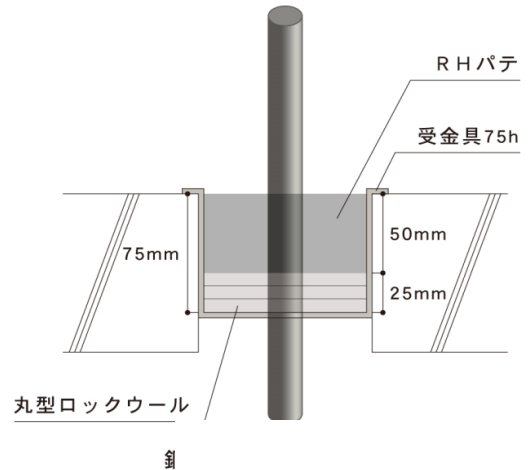
④ RHパテの充填

・丸型ロックウール上部にRHパテを50mm以上密に充填する。

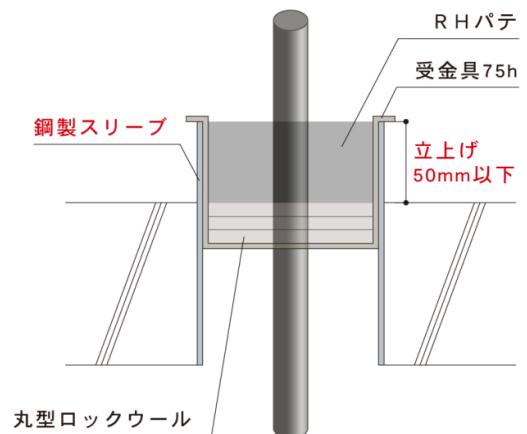


標準施工図

■ 鋼製スリーブ無しの場合



■ 鋼製スリーブ有りの場合



施工方法

- ・ケーブル導体面積 250mm^2 が貫通している場合は、周囲にRHパテを更に高さ30mm以上、幅20mm以上盛り上げて施工してください。
- ・鋼製電線管が貫通している場合は、その床上端部にRHパテを20mm以上盛り上げてください。

※詳細は国土交通大臣認定書をご覧ください。